



直方南小学校だより

令和7年7月16日(水)
直方市立直方南小学校
No.18 校長 塩田 朋久

「やさしい言葉の木」が満開！

子どもたちに、「やさしい人になりましょう」と、始業式や入学式のときに話して3か月。児童会の年間スローガンである「言葉で笑顔がつながる南小」をめざして、6年生が「やさしい言葉の木」を作り、全校をあげてやさしさの花を咲かせていきました。日を重ねるにつれ、花がいっぱいに！一つ一つの花には、友達からやさしくされてうれしかったことなどのあたたかいメッセージが書かれ、書いた子も書かれた子も幸せな気持ちになるお花です。今は、花が「葉っぱ」バージョンに変わり、取り組みは続いています。



やさしい人をこれからもめざして行ってほしいですね！

水難事故に注意を

毎年、夏になると水難事故のニュースを耳にします。水難事故の原因として、水遊びをしているうちに誤って深みにはまったり、魚とりをしているうちに足をすべらせ転落したりといったケースが多いと言われています。特に、近年、突発的な豪雨等による甚大な被害が発生しています。大雨により増水した河川等に不用意に近づかないことも大切です。

学校でも、子どもたちには話していますが、必ず保護者等責任ある方が同行し、子どもだけで出かけることがないようにしてください。また、危険区域、不衛生な場所、見知らぬ場所等では決して泳がないようにお話してください。

充実した夏休みに！

明後日18日は、1学期の終業式です。1年生は、入学して4ヵ月足らずですが、小学校生活に慣れ、一生懸命に学習に取り組んだり、友達と仲良く遊んだりする姿が見られるようになりました。また、最上級生の6年生は、運動会や縦割り活動など、学校全体に関わる行事で、リーダーとしての力を発揮していました。それぞれの学年で子どもたちは、友達と協力して学習したり生活したりすることで、学習や生活を充実させていったことと思います。

さて、いよいよ夏休みが始まります。子どもたちには、本をたくさん読んだり、虫や生き物を観察したり、テーマを決めて調べてみたりするなど、興味・関心のある活動にじっくり、思い切り浸ってほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には1学期、たくさんのご協力とご支援をいただき、ありがとうございました。夏休み期間中も猛暑が続きます。どうぞ、お健やかに過ごしてください。 ※「南小のあゆみ」は2学期へつづきます・・・(笑)